

県内主要文化施設の催し紹介 (2 月下旬～4 月中旬)

目 次

1	新潟県立図書館	2 ページ
2	新潟県立文書 (ぶんしょ) 館	11
3	新潟県立生涯学習推進センター	11
4	新潟県埋蔵文化財センター	3 ページ
5	新潟県立万代島美術館	11
6	新潟県立自然科学館	4 ページ
7	新潟県立植物園	11
8	新潟市立中央図書館 (ほんぽーと)	5 ページ
9	新潟市美術館	11
10	新潟市歴史博物館 (みなとぴあ)	6 ページ
11	いくとぴあ食花	7 ページ
12	マリンピア日本海	11
13	国営越後丘陵公園	11
14	新潟県立近代美術館	8 ページ
15	新潟県立歴史博物館	9 ページ
16	長岡市立中央図書館	10 ページ
17	上越市立高田図書館	12 ページ
18	上越科学館	11

1 新潟県立図書館（新潟市中央区女池南 3-1-2）

お問合せ：TEL 025-284-6001

今回ご紹介する催事情報はありません。

2 新潟県立文書（ぶんしょ）館（新潟市中央区女池南 3-1-2 県立図書館複合施設内）

お問合せ：TEL 025-284-6011

催事名 第2回歴史講座

テーマ：「渋沢栄一と新潟県の地方創生」

講師：松本和明氏（長岡大学 教授）

日時：3月5日（土） 午後1時30分～3時30分

会場：文書館 ホール

定員：180名

聴講料：無料 但し申込みが必要（先着順）

申込方法：2月5日（金）から、来館、電話、FAX、Eメールで受付

Eメール archive@mail.pref-lib.niigata.jp

3 新潟県立生涯学習推進センター（新潟市中央区女池 3-1-2 県立図書館複合施設内）

お問合せ：TEL 025-284-6110

催事名1 季節の上映会

日時及び上映内容：

★2月25日（木）

午後1時30分～3時15分（午後0時40分開場）

・「壁画よみがえる」 1970年 記録映画

・「アフリカ1 エピソード2『サバンナ』」 2013年 記録映画

★3月17日（木）

午後1時30分～3時20分（午後0時40分開場）

・「よみがえる金色堂」 1970年 記録映画

・「自作映像コンクール入賞作品」

★3月24日（木）

午後1時30分～3時20分（午後0時40分開場）

- ・「国宝鳥獣人物戯画」 1990年 記録映画
- ・「影絵劇『つるの恩がえし』『泣いた赤鬼』」 2007年

会場：生涯学習推進センター ホール

定員など：先着186名、申込不要、入場無料

催事名2：映画・ビデオ観賞会

日時及び上映内容：

★3月27日（日）

午後1時30分～3時25分（午後1時開場）

- ・「午後の遺言状」【1995年 劇映画】

会場：生涯学習推進センター ホール

定員など：先着186名、申込不要、入場無料

4 新潟県埋蔵文化財センター（新潟市秋葉区金津93番地1）

お問合せ：TEL 0250-25-3981

催事名 「平成25・26年度 新資料展」

内容：平成25・26年度に発掘調査した遺跡を出土品と遺跡の写真で紹介
します。

期間：7月中旬まで（予定）

会場：1階 企画展コーナー

入館・観覧料：無料

5 新潟県立万代島美術館（新潟市中央区万代島5-1 朱鷺メッセ内 万代島ビル5階）

お問合せ：TEL 025-290-6655

催事名1 企画展「蜷川実花（にながわみか）展」

現代日本を代表する写真家で、映画、ファッション、広告など様々な分野で表現活動を行うアーティスト蜷川実花。活動20年の区切りを迎えた2015年、新たな領域に切り込む蜷川の世界を紹介します。

期間：2月28日（日）まで

休館日：2月15日（月）

催事名2 「現代のアートとデザイン」

県立美術館の所蔵品から、2000年前後に制作された新しい作品を中心に、展示空間と作品を新鮮な目と心で体験していただく展覧会を開催します。

期間：3月12日（土）～4月17日（日）予定

休館日：3月14日（月）、28日（月）、4月11日（月）

6 新潟県立自然科学館（新潟市中央区女池南3丁目1番1号）

お問合せ：TEL 025-283-3331

催事名 プラネタリウム季節番組

リクライニングシート204席の大プラネタリウム。そのドームスクリーンに投影される季節番組です。

投影時間：

平日は、1回目午前11時、2回目午後3時

土・日・祝日は、1回目午前10時30分、2回目午後12時30分、3回目午後1時30分、4回目午後3時30分

※ 各回とも定員200名、先着順になります。

入館料（障害者等の減免あり）の他にプラネタリウムの観覧料が必要です。

★冬の番組「クジラが星に還る海」

内容：海の中に星空が現れる日があるという。最も勇敢に生きたものだけがみることができるといふ星空が…。幼い頃、母から聞いた伝説を追い求める一頭のクジラ。世界中をめぐる冒険の末にたどり着いたそこには…。ドームいっぱいに広がる美しい深海の世界をどうぞお楽しみください。

期間：3月19日（土）～6月中旬（予定）

7 新潟県立植物園（新潟市秋葉区金津186番地）

お問合せ：TEL 0250-24-6465

催事名1 観賞温室企画展示「にいがたの花 アザレア展」

内容：新潟県が全国一の生産量を誇るアザレアについて、さまざまな品種や歴史を紹介する企画展です。展示期間中「植物園が保有する日本

一の品種数のアザレアのコレクション 200 品種、1,000 鉢を公開します。

期間：2月28日（日）まで

会場：観賞温室第2室（有料エリア）

催事名2 植物園花散歩⑪チューリップ

講師：村田亜希子氏（植物園職員）

日時 3月9日（水） 午後1時30分～3時

参加費：500円（温室入館料込み）

会場：花と緑の情報センター（無料入館エリア）

定員：15名

申込方法：開催日の1か月前から受付

催事名3 キク科とはどんな植物か？

講師：森田竜義氏（新潟大学名誉教授）

日時：3月13日（日） 午後1時30分～3時

参加費：300円

会場：花と緑の情報センター（無料入館エリア）

定員：30名

申込み：開催日の1か月前から受付

8 新潟市立中央図書館（ほんぽーと）（新潟市中央区明石2-1-10）

お問合せ：TEL 025-246-7700

催事名 特別コレクション室展示「ふるさとのかるた展」

内容：図書館所蔵の新潟の郷土かるたやかるたに関する本などをご紹介します。

期間：3月1日（火）まで

9 新潟市美術館（新潟市中央区西大畑町5191-9）

お問合せ：TEL 025-223-1622

催事名1 企画展「アナタにツナガル」

内容：たとえば介護問題のように一見美術館とは縁遠く見える存在をテーマに、その向こう側「彼方（あなた）」にコンタクトしようとするアーティストたちがいます。美術は本当は、他者とつながる術。言語や文化など見えない境界を越えてゆくアートの挑戦を、折元立身（おり

もとたつみ 1946-) や岩井成昭 (いわいしげあき 1962-) の仕事によって紹介します。

期間：2月13日(土)～4月10日(日)

催事名2 コレクション展Ⅲ 悪い絵？

内容：「悪い絵」とはなんのでしょうか？「良い絵」の反対？では「良い絵」とは？そもそも絵の良し悪しの判断基準はどこにあるの？誰もが一度は疑問に感じたことのある謎にせまる展覧会です。

期間：4月3日(日)まで

10 新潟市歴史博物館 みなとぴあ(新潟市中央区柳島町2-10)

お問合せ：TEL 025-225-6111

催事名1 収蔵品展・新収蔵品展

内容：歴史博物館の資料の中から選び出した資料を紹介します。新収蔵品展では、当該年度に新たに収集した資料を紹介します。

期間：2月11日(木・祝)～3月27日(日)

会場：本館1階企画展示室

催事名2 博物館講座「みなとの仕事 いま・むかし」補遺

内容：企画展「みなとの仕事いまむかし」の開催にあたり、調査で分かったことや港の仕事の変遷の背景にある技術などの中から、展示で紹介しきれなかった内容をお伝えします。

日時：2月28日(日) 午後1時30分～3時

会場：本館2階 セミナー室

定員：80名 申込不要

資料代：100円

催事名3 館長講座

内容：歴史博物館館長自らが時流にあったテーマを設定し、企画開催する全4回の講座です。詳細は未定です。

期日：3月6日(日)、13日(日)、20日(日)、27日(日)

11 いくとぴあ食花（新潟市中央区清五郎地区）

お問合せ：いくとぴあ食花 情報館 TEL 025-384-8732

催事名1 春花・舞花（はるはな・まいふらわー）

内容：春、花、虫、命の芽吹きを題材としたイベント。新潟の花の魅力をPR。花の魅力を提案します。各施設のスタンプラリーに参加した方にはなんと越後姫をプレゼント！（なくなり次第終了）

期日：3月5日（土）、6日（日）

催事名2 ウィンターイルミネーション

内容：花が少なくなる冬の時期でも、キラキラガーデンでは光の演出で大型庭園を楽しむことができます。最大 20 万球の明かりと共に点灯し、ガーデンに彩を添えます。複数の撮影スポットでお楽しみいただくとともに、冬の幻想的なイルミネーションを体感してください。

期間：3月27日（日）までの金・土・日・祝日に開催

点灯時間：午後4時～8時（入場の最終受付は午後7時30分）

12 新潟市水族館マリニピア日本海（新潟市中央区西船見町 5932-45）

お問合せ：TEL 025-222-7500

今回ご紹介する催事情報はありません。

13 国営越後丘陵公園（長岡市宮本東方町字三ツ又 1950 番1）

12月～3月は入園料、駐車料が無料となります。

月曜日は休園、月曜日が祝日の場合は翌日が休園となります。

お問合せ：TEL 0258-47-8001

催事名 ホワイトシーズン

内容：北陸最大級！長さ 150mのソリグレンデや、スノーシューコース、スキーグレンデ、雪遊び広場など、雪をおもいっきり楽しもう。土日祝日はソリリフト、スキーリフト（ロープリフト）が無料運行されます。（天候・積雪により中止になる場合があります。）

期間：2月28日（日）まで、ただし、月曜日は休園（月曜日が祝日の場合は翌日が休園）

14 新潟県立近代美術館（長岡市千秋3丁目278-14）

お問合せ：TEL 0258-28-4111

催事名1 企画展 「ジブリの大博覧会」

内容：スタジオジブリ設立30年を迎え、2014年に公開された映画「思い出のマーニー」の世界を美術監督種田陽平が実体化した「思い出のマーニー×種田陽平展」と、ジブリ30年の歩みを振り返る「ジブリの大博覧会展」との2つの展示からスタジオジブリの夢の世界を体感し、振り返ります。

期日：3月5日（土）～5月15日（日）

会場：企画展示室

催事名2 コレクション展「コレクション展 第5期」

内容：近代美術館所蔵品の中から、様々なテーマに沿って展示します。

期間：5月22日（日）まで

会場：コレクション展示室

★展示室1 工芸の魅力

美術作品の中では最も身近にある工芸ですが、近年、意外と我々の生活からは遠のいています。この展覧会では、誰もが親しめる工芸の魅力を紹介します。

★展示室2 近代美術館の名品

所蔵品の中から、名品を選び紹介します。

★展示室3 裸婦一同

美術の歴史上無くてはならない裸婦の存在や意味とともに、裸婦をめぐる作品をあらためてご覧ください。

※ 企画展開催中は企画展の観覧券で常設展も観覧できます。

催事名3 美術鑑賞講座 「銅像探訪」

内容：街の中にあふれる「銅像」。思わず見過ごしてしまいそうな像にも、興味深いエピソードが…。様々な「銅像」たちを訪ねます。

講師：伊澤朋美氏（近代美術館主任学芸員）

日時：2月27日（土） 午後2時～3時30分

会場：講堂

聴講料：無料

催事名4 ジブリの大博覧会関連イベント

★「スタジオジブリ音楽コンサート」

出演：長岡少年少女合唱団

日時：3月27日（日） 午前10時30分～11時

会場：美術館エントランスホール

鑑賞料：無料（先着160名）

★「ジブリいっぱいカルテットコンサート」

演奏：ポッチャリーノ弦楽四重奏団

日時：4月23日（土） 午後2時～2時30分

会場：美術館講堂

鑑賞料：無料（先着160名）

15 新潟県立歴史博物館（長岡市関原町1丁目字権現堂2247番2）

お問合せ：TEL 0258-47-6130

講演、講座等で事前申込みが必要な場合の申込方法：ハガキ、電話、ファックス、電子メールでお申込みください。

〒940-2035 長岡市関原町1丁目字権現堂2247番2

TEL 0258-47-6135 FAX 0258-47-6136

Eメール koryu@nbz.or.jp

催事名1 冬季企画展「UMIAGARIー海揚げりー日本海に沈んだ陶磁器」

内容：陶磁器のなかには、海底から引き揚げられたもの、またかつて海中に沈んでいたという言い伝えをもつものがあります。それらは、一般の陶磁器とは異なる歴史を持ち、特に日本海に面し、海岸線の長い新潟県域には多数みられます。かつて日本海（新潟県域）に沈んでいた陶磁器が語る歴史を紹介します。

期間：3月21日（月・振休）まで

会場：企画展示室

催事名2 講演会 「水中考古学入門」

内容：国際条約発効などを受けて、近年国内外で飛躍的な発展をとげつつある、水中文化遺産を研究する「水中考古学」について紹介します。

日時：3月6日（日） 午後1時30分～3時

会場：講堂（定員150名、聴講無料、要申込み）

申込方法：新潟県立歴史博物館の冒頭お問合せ先の次に記載

催事名 3 シリーズ講座「運ぶ」第 4 回「出稼ぎと運びの文化」ー山古志を事例にー

内容：出稼ぎによる人々の移動に注目すると、それに伴って、モノが運ばれたり、情報が伝達されたりしています。雪国の山村では、このような人・モノ・情報の動きの様子がよく分かります。主として長岡市・山古志地区の事例を紹介しながら、解説します。

日時：2月20日（土） 午後1時30分～3時

会場：研修室（定員50名、聴講無料、要申込み）

申込方法：新潟県立歴史博物館の冒頭お問合せ先の次に記載

催事名 4 シリーズ講座「運ぶ」第 5 回「博物館資料を『運ぶ』」

内容：博物館では、一般には出来上がった展示しか目にしないでしょうが、その前にまず「運ぶ」必要があります。そのためにはさまざまな配慮が必要です。博物館の活動の一部としての「運ぶ」について解説します。

日時：3月12日（土） 午後1時30分～3時

会場：研修室（定員50名、聴講無料、要申込み）

申込方法：新潟県立歴史博物館の冒頭お問合せ先の次に記載

催事名 5 シリーズ講座「運ぶ」第 6 回「カミとホトケを運ぶ」

内容：祭りの神輿や盆の精霊舟は神仏を運び、移動させるための祭具です。神仏を運ぶ祭具や儀礼などを通して、日本人の神観念や靈魂観を考えます。

日時：3月26日（土） 午後1時30分～3時

会場：研修室（定員50名、聴講無料、要申込み）

申込方法：新潟県立歴史博物館の冒頭お問合せ先の次に記載

16 長岡市立中央図書館（長岡市学校町1丁目2番2号）

お問合せ：TEL 0258-32-0658

催事名 1 映画会 東日本大震災関連映画

期日：3月6日（日）

上映時間及び上映作品：

★午前10時30分～11時50分 「Dear Fukushima, チェルノブイリからの手紙」2012年ロシア・ウクライナ

★午後2時～3時50分 「遺体 明日への10日間」2013年日本

開場時間：午前の部、午後の部とも上映時間の30分前

会場：中央図書館2階 講堂

定員：180名（無料、先着順）

催事名2 作家を語る

内容：長岡市出身の「水澤謙一」を取り上げ、作家・作品を紹介し、長岡の民話についても語ります。（対象・高校生以上）

講師：高橋実氏（長岡民話の会顧問）

日時：3月12日（土） 午後2時～3時

会場：大島コミュニティセンター1階 和室

聴講料：無料 事前の申込みが必要

申込方法：2月22日（月）から西地域図書館窓口又は電話（0258-27-4900）で受付開始

催事名3 映画会

日時：3月23日（水）

上映時間及び上映作品：

★午後2時～3時20分「リトル・ショップ・オブ・ホラーズ」1960年アメリカ

開場時間：上映時間の30分前

会場：中央図書館2階 講堂

定員：180名（無料、先着順）

催事名4 生誕150年・没後70年記念 文芸講演会「漢詩人にして外交官 堀口九萬一（ほりぐちくまいち）」

内容：大変な教養人であり、日本最初の外交官として世界の表舞台で活躍した長岡出身の堀口九萬一の激動の生涯を振り返ります。（対象は高校生以上）

また、3月15日（火）～30日（水）の間、エントランスホールで関連資料を展示します。

講師：柏倉康夫氏（フランス文学者・放送大学名誉教授）

日時：3月27日（日） 午後2時～3時30分

会場：中央図書館2階 講堂

定員：先着180人 聴講無料 事前の申し込みが必要

申込み方法：3月11日（金）から中央図書館窓口、電話（0258-32-0658）で受付開始

17 上越市立高田図書館（上越市本城町 8-30）

お問合せ：TEL 025-523-2603

催事名 えほんのじかんスペシャル

内容：読み聞かせサークル「ワンダーランド」の皆さんによる、楽しいおはなし会です。（対象は幼児・小学生）

日時：3月19日（土） 午後3時～4時

場所：高田図書館頸城分館

聴講料：無料 申込み不要

18 上越科学館（上越市下門前 446-2）

お問合せ：TEL 025-544-2122（代表）

催事名1 科学工作教室「コトコト歩く昆虫を作ろう！」

内容：ゴムの力でユーモラスに歩く昆虫のおもちゃを作ります。

対象：小学生以上（小学1年～3年までは保護者同伴）

日時：2月27日（土） 午後2時～3時

定員：20名 事前の申込みが必要

参加費：無料 ただし入館料が必要（障害者等の減免制度あり）

申込み方法：2月11日（木）から電話で受付

催事名2 科学工作教室「ガチでガチャを作ろう！」

内容：自分だけの「カプセル自動販売機」を作ります。

対象：小学生以上（小学1年～3年までは保護者同伴）

日時：3月19日（土） 午後2時～3時

定員：20名 事前の申込みが必要

参加費：材料費150円と入館料が必要（障害者等の減免制度あり）

申込み方法：2月25日（木）から電話で受付